

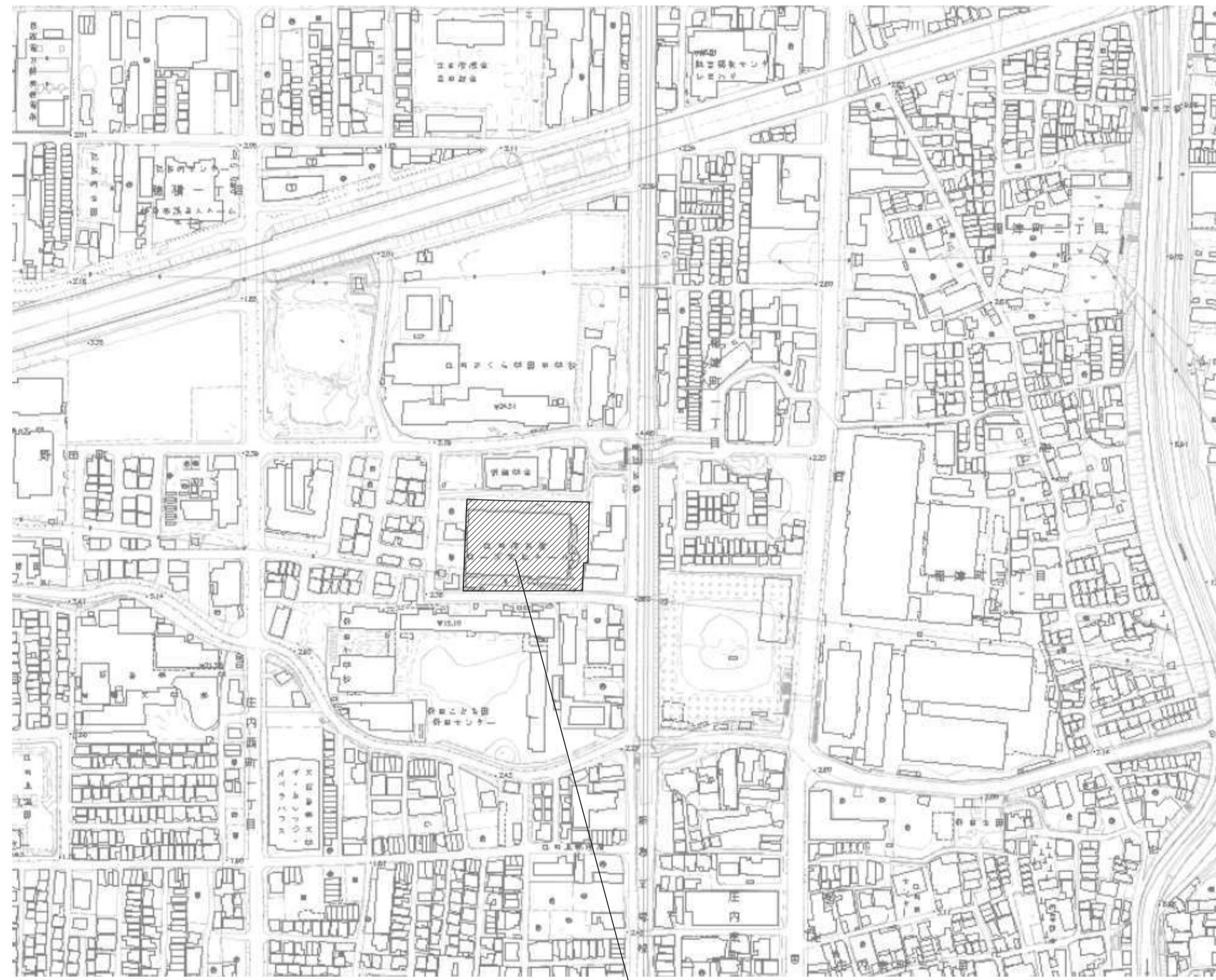
豊中市立庄内体育館及び豊中市立ローズ文化ホール大規模改修空調設備工事

図面リスト			
図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
AC-01	表紙・図面リスト	AC-19	空調配管設備 B1階 空調機械室改修後詳細図
AC-02	改修特記仕様書 1	AC-20	空調配管設備 3階 空調機械室改修後詳細図
AC-03	改修特記仕様書 2	AC-21	空調換気設備改修後 ダクト系統図
AC-04	石綿除去工事特記仕様書(1)・工事工程表(参考)	AC-22	空調換気設備 B1階 改修後平面図
AC-05	工事区分表	AC-23	空調換気設備 1階 改修後平面図
AC-06	付近見取り図・配置図兼仮設計画図(参考図)	AC-24	空調換気設備 M2階・2階・M3階 改修後平面図
AC-07	仮設計画図 1	AC-25	空調換気設備 3階 改修後平面図
AC-08	仮設計画図 2	AC-26	空調換気設備 シーリング階・PH階 改修後平面図
AC-09	仮設計画図 3	AC-27	空調換気設備 3階・シーリング階 改修後平面図
AC-10	空調換気設備 改修後機器表1	AC-28	空調換気設備 B1階 空調機械室 改修後詳細図
AC-11	空調換気設備 改修後機器表2	AC-29	空調換気設備 B1階 煙道 3階トイレ・シャワー室改修後詳細図
AC-12	空調配管設備 改修後配管系統図	AC-30	自動制御設備 熱源廻り・空調機制御改修後図(1)
AC-13	空調配管設備 B1階 改修後平面図	AC-31	自動制御設備 空調機制御(2) 制御改修後図
AC-14	空調配管設備 1階 改修後平面図	AC-32	自動制御設備 空調機制御(3) 制御改修後図
AC-15	空調配管設備 M2・2階・M3階 改修後平面図	AC-33	自動制御設備 貯湯槽・計測制御改修後図
AC-16	空調配管設備 3階 改修後平面図	AC-34	自動制御設備 ホール系MD・MDインターロック 制御改修後図
AC-17	空調配管設備 シーリング階改修後平面図-屋根伏図	AC-35	自動制御設備 冷凍機・水槽減・制御弁制御改修後図
AC-18	空調配管設備 B1階 熱源機械室改修後詳細図		

<p>● 追加事項</p>	<p>保 険</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 受注者は、工事期間中、工事目的物及び工事材料などの事故（火災・盗難・倒壊等）に伴う損害を補填できる火災保険を含む、建設工事保険、並びに第三者である通行人等に怪我をさせたり毀損物件に損害を与えた場合の損害補償を補填できる、請負業者賠償責任保険に加入すること。また、加入期間は工事の着工日（契約締結日）から、工事完成期日後14日とすること。 <p>工事監理報告用書類</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 工事の進捗、労務者の就業、材料の搬入、天候等の状況を示す報告は監督職員の指示により下記の通り行う。 <ul style="list-style-type: none"> イ. 本市より指定する様式により工事日報を毎週1回以上提出する。 <ul style="list-style-type: none"> ロ. 工事用写真 <ul style="list-style-type: none"> 着工より竣工まで、工事報告用写真（カラースライス）を撮影し、撮影場所・説明を記入の上、工事用写真アルバムに整理して提出する。なお、地中埋設物、隠蔽配管、スリーブ貫通等については、必ず撮影すること。また、機材等の取付が含まれている場合は、現況と竣工を比較したもの、（機材搬入の場合、施工中及び完了後）を撮影すること。工事用写真に関する費用は受注者の負担とする。提出は、写真帳、もしくは、上質紙にカラーレーザープリンターでの印刷とし、上質紙に印刷する場合は、紙提出と電子納品とする。 <p>工事担当者</p> <ul style="list-style-type: none"> イ. 工事着手に先立ち、現場代理人及び主任技術者を選任し、指定の様式にて選任届を提出する。なお建設業法に基づき監理技術者資格が必要な場合は、監理技術者を選任すること。その場合、資格者証の写しを提出すること。 <p>工事実績情報の登録</p> <ul style="list-style-type: none"> ロ. 現場代理人は、良識のある現場管理人として管理に従事し、図面及び仕様書に基づき全工事を施工する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 請負金額500万円以上は、工事実績情報（CORINS）に登録しなければならない。 <p>再資源利用促進計画書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国土交通省ウェブサイト掲載の建設リサイクル報告様式（計画書・実績書）を用いて、文書及びデータで提出すること。 <p>工程及び施工計画書</p> <ul style="list-style-type: none"> イ. 施工に先立ち建築受注業者及び他の別途工事業者と充分協議し、施工計画書、施工要領書、工程表を作成し承認を受ける。 <ul style="list-style-type: none"> ロ. 工程表には各種工事相互間の関連及び諸材料の搬入時間を表し資材の搬入量を記入する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 施工上必要な製作図、製作仕様書、見本等は施工前に作成し承認を受ける。 ・ 本工事に要する諸関係官庁への手続きは受注者において適確なく履行すること。また、これらに要する費用並びに書類の作成は本工事に含む。 <p>製作図・見本 官公署その他への手続</p> <ul style="list-style-type: none"> イ. 本社仕様と図面が一致しない場合、又これらに明記していない事項でも工事の施工上当然と認められるものは受注者の費用で施工しなければならない。 <p>疑義と軽微な変更</p> <ul style="list-style-type: none"> ロ. 工事施工に際し現場の納まり等の理由で材料・寸法・位置等の軽微な変更は速やかに申出て監督職員の指示に従う。尚、この場合において受注金額は増減しない。 <p>施工図</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 機器類、配管類等の配置と必要な設備記号（電気・空調・衛生設備等）をプロットした施工図（平面図、天井状況、展開図、配線図、結線図、系統図等）を施工前に作成し承認を得ること。 <p>完成図その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 工事が完成したときは完成図（原図1部・背張り法）、保守指導書・機密性能試験成績書、完成承認図等を作成し提出する。 <p>提出書類</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 監督職員からの提出書類一頁より必要書類を確認し、各書類を必要な時期に提出すること。 <p>指示事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 電線管の支持間隔は金属管2.0m・合成樹脂管等は1.5m・打込管1.0m（管とボックス等の接続点は管径から0.3m以下の間隔にて固定）。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 分電盤からの立上り予備配管は、予備の配線用遮断器4個以下の場合（2S）1本、5個以上の場合（2S）を2本又は非で立上げる。 ・ コンクリート壁、床等の配管の貫通部の穴あけは、鉄筋探査の上、ダイヤモンドカッターを使用する。又コンクリート壁、床及びブロック壁の溝はつり箇所はコンクリートカッターを使用すること。貫通孔と配管、配線との隙間を、モルタル又は不燃材料で完全に修繕すること。 ・ 最上階のフラフでモルタル防水及び樹脂防水の場合、打込配管は不可とする。 ・ 屋外・多湿箇所で使用する金属製プルボックス・支持金物、架台類はステンレス製とすること。 ・ 本工事に使用する材料は、アスベスト含有率のものを使用すること。また、本工事に使用する材料は工事施工前にすべて（化学物質安全データシート）を提出し、監督職員の承認を得ること。 ・ 本工事の作業員は各礼または総量等で、当工事の作業員であることを明示すること。 ・ 消防設備改修に伴う、着手前、竣工時に必要な書類は受注者にて行うこと。 ・ 建設リサイクル法の対象ではありませんが、法に則った分別解体をできる限り行うこと。 ・ 本工事における建設業退職金共済制度掛金納付及び証紙の受払簿を監督職員に提出すること。また、同制度加入現場である表記を現場内の見やすい場所に掲示すること。 ・ 高さ5m以上の構造足場組み立て及び解体は、労働安全衛生規則第565条による足場作業主任者の資格が必要とする。 ・ 駐車搬入時における一切の事故防止対策の確保、工事における道路復旧・清掃行動のこと。 ・ 安全衛生管理体制の確立及び具体的な実施内容を定めるなどし、工事現場における安全対策に努めること。 ・ 作業範囲や資材置き場にはフェンスバリケードで囲いすること。 ・ 工事完成のちは仮設物を速やかに取除き、完成建物内外の残片付け及び清掃を行うこと。 工事施工のために、損害を生じた物体は本工事にて復旧する。 工場の工事の施工に伴う、災害及び公害の防止は建築基準法、労働安全衛生法、騒音規制法、振動規制法、大気汚染防止法、その他関係法規に従い適切に処理すると共に、特に次の事項を守らなければならない。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 第三者に災害を及ぼしてはならない。 2. 公害防止に努めること。 3. 善良な第三者の注意を持って、災害又は公害の発生のおそれがある場合の処置については、監督職員と協議する。 撤去解体物の処分については、全て受注者の責任において場外処分とする。撤去鋼材はリサイクルに努めること。 廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法、建築工事に係る資材の再資源化等に関する法律及び関連法を含む）を遵守し処理を行うこと。（建築廃棄物マニフェストシステム）を使用すること。 本工事は廃棄物の処理及び清掃に関する法律の建設工事に該当する。 国等による環境物品等の調達に関する法律（グリーン購入法）に定めるところにより環境負荷を低減できる材料を選択するように努めること。 工事車両駐車場は防犯（リレーゲード内）とし、周辺道路は全て駐車禁止とする。また、不足駐車場については受注者の負担にて確保すること。なお、それに要する費用は本工事に含むものとする。 既設設備の切替え等により停電・断水等が発生する場合、騒音を伴う工事作業を行う場合は、監督職員・施設管理者・各受注業者と打合せの上日時を決定し実施すること。 使用機器・使用材料等のカタログ・仕様書等を提出し、施工前に監督職員の承認を得ること。 施工に先立ち必ず現場調査を行い、設計図書との相違を確認すること。また、著しく相違がある場合は速やかに報告し監督職員と協議すること。 隣への工事は事前に監督職員の確認を受け次の工程に進むこと。 着工前に別途受注者の工程を把握し、打合せ、調整を行い本工事工程表を作成すること。また、着工後には監督職員を交えた最低週1回行う定例打合せに参加すること。 工事に伴う空調機器の停止期間は6月10日頃～9月末日及び11月末日頃～3月末日にしない工にすること。 PC部の用途（施設使用者と市職員の協議にて決定）によってはその限りではない。 PC部のインサートは建築工事とし、位置については建築と協議する。 監督職員が市職員でない場合は、監督職員は市職員に報告し承認を得る。 工事の施工にあたり「建築基準法施行令第129条の2の4」に適合させること。 工事の施工にあたり「水道法第16条」の規定に適合させること。 工事の施工にあたり「下水道法第10条」の規定に適合させること。 工事の施工にあたり「ガス事業法第162条」に適合させること。 ガス設備工事については、ガス事業法等の定めにより大阪瓦斯株式会社責任施工とすること。但し、LPガスなどの場合はこの限りではない。 豊中市電力団塊除害条例の施行（平成25年10月1日）に伴い、受注者は、契約金額が500万円以上となる元請人及び下請人等が暴力団員又は暴力団関係者でない旨の「誓約書」の提出が必要となるので、該当する場合は提出すること。元請人等の誓約書は、一般競争入札案件については事後審査の段階で公示に示す日時までに、一般競争入札案件以外については契約書提出時に、契約検査課へ提出すること。下請人等の誓約書は、下請契約等を締結する際に元請人等を通じて担当課へ提出すること。 公共工事品質確保促進法及び公共工事入札契約適正化法の改正に伴い、施工体制台帳の作成を行わなければならない。施工体制台帳の作成方法については、施工体制台帳の作成等についてを参照のこと。 アンカーボルト打込み、貫通等の施工を行う時は、施工面に防護を行い、集塵機等により粉塵飛散防止対策措置をとること。また、上記施工作業従事者は防護マスクを着用すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 設計図書は、主要な部位・事項についての設計意図を示すものであり、必ずしも工事の完成に必要なすべての情報を提供するものではない。 ・ 受注者は設計図書に示された仕様をもとに、製造者等の特定を経て、工程や下地等の考慮の上、責任を持って生産設計、製作、施工を行い、工事の適切な遂行と完成に必要なすべてのものを供給する。 ・ 別に定めのない限り、関連工事の受注者に、次のものについて便宜を供与する。これらに要する費用の負担は、当該関連工事の受注者とする。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 関連工事を行う場所への出入り及び安全管理 (2) 足場・運搬設備・積置設備・工事用電力・工事用給排水等の利用 (3) 障害となる仮設物の取除き、貫通孔等の設置、ボルト・インサート等の取付 (4) 関連工事用の機器・材料の取り込みに必要な搬入口通路等の設置・確保 ・ 施工図・施工計画書等の作成に際し、関連工事との取合い・納まり等について十分調整する。 ・ 設計図書における疑義は、工事請負契約締結前に質疑回答書をもって解決済みとみなす。工事請負契約締結後に標準仕様書 [1.1.8 (a)] の疑義等が発見された場合、原則として請負代金額の増減及び工期の延長は行わない。 ・ 設計変更に関わる工事は監督職員の指示によって行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 前項の場合において請負代金額の変更を行う場合は、その都度施工に着手する前に請負代金額の増減を明示した増減内訳書を提出し監督職員の承認を受けること。 ・ 増減内訳書における工事単価は工事請負契約時の工事単価とする。 ・ 本工事における市より公開する工事内訳書（金物）は参考資料のため、設計変更及び差引増減の対象とならないものとする。また、内訳書の内容は質疑の対象とならないものとする。なお、本図面と内訳書との間で相違があった場合は図面を優先とする。 ・ 受注者は請負契約締結後10日以内に本工事に係る差引増減対応可能な工事内訳書を添付し提出すること。 ・ 工事現場敷地内及び周辺地域での喫煙は禁止とする。 ・ 本工事は「情報共有システム」を活用する工事である。適用にあたっては、国土交通大臣官庁官庁登録部が定める「工事施工における受発注者間の情報共有システム機能要件2019年版建築工事編」を満たす情報共有システムとし、監督職員と協議の上決定し使用すること。提出書類は原則、情報共有システムを使用し、電子提出すること。 ・ 本工事は、令和5年度に行った工事についての出来高を確認するための検査を行う。なお、この出来高検査に関する検査書類（検査図面・工事写真・出来高数量調査書その他監督職員が指示するもの）について作成すること。 	<p>竣工時検査準備要領</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社内検査を十分行い、完了後現場監督員の検査を実施した後本市の検査を受けること。 ・ 検査時には現場代理人及び主任技術者、監理技術者が立ち会うこと。 ・ 上屋等、巻尺、コンベックス、水平器、下付振り、プラスチックハンマー、懐中電灯、投光器等及び写真機、各種測定機器を用意しておくこと。 ・ 各階の天井点検口及びバイパスベース等の点検扉は全て開けておくこと。また、脚立を準備しておくこと。 ・ また、洗濯器等は水張りを行っておくこと。 ・ 屋外工事の中で、本市の指示した場所は直ちに覆削できるように、現場に作業員及び人員を配置しておくこと。 				<p>名 称 豊中市立庄内体育館及び豊中市立ローズ文化ホール大規模改修 空調設備工事</p> <p>図面名称 改修特記仕様書 2</p> <p>縮 尺 1/50</p> <p>参考図</p> <p>図面 No. AC-03/35</p>
---------------	--	---	------------------	---	--	--	--	--

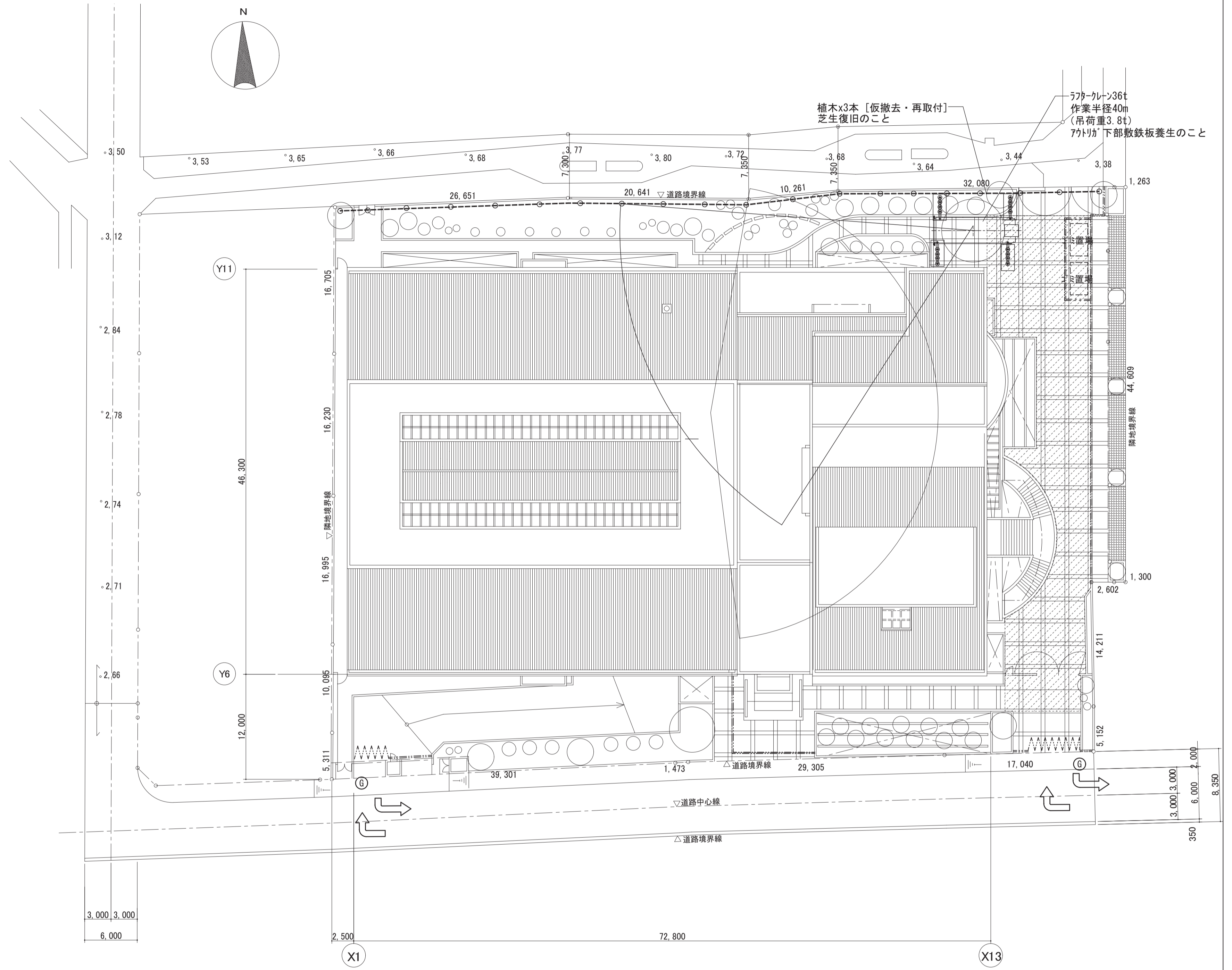
訂 正	<table border="1"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>訂正者</th> <th>訂正内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> </tbody> </table>	月 日	訂正者	訂正内容	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				コード No.	作成年月日	承 諾	名 称 豊中市立庄内体育館及び豊中市立ローズ文化ホール大規模改修 空調設備工事	図面 No. AC-03/35
月 日	訂正者	訂正内容																						
-	-	-																						
-	-	-																						
-	-	-																						
-	-	-																						
						FD No.	発行年月日	担 当	図面名称 改修特記仕様書 2															

本図は参考図です。設計図書(図面等)から拾い出しを行い、適切な積算をお願いします。



計画地：豊中市野田町4-1

附近見取図

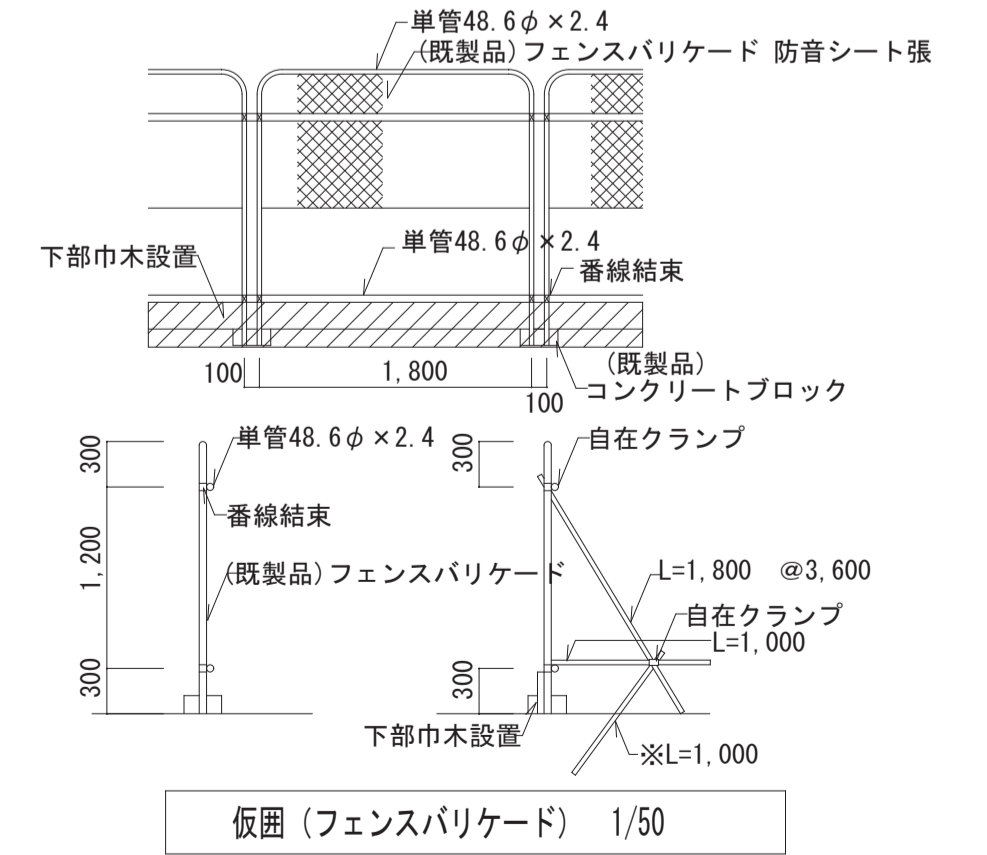


配置図兼仮設計画図(参考図) S=1/300

- ▲▲▲▲▲▲▲▲ パネル付キャスターゲート W6000xH1800x1ヶ所、W4000xH1800x1ヶ所
- ==== 仮囲い フェンスバリケード (上部シート張り) H=1800 合計89m
- カラーコーン・コーンバー 合計87m
- ⑥ 交通誘導員 (常駐 2名、スポット 20名)
- ⑥ 工事車両通行経路
- 敷鉄板養生 175㎡

空調設備工事範囲
 交通誘導員計8名本工事 地上ラフター36t本工事 敷き鉄板175㎡本工事
 空調設備として4日使用
 特記なき仮設は建築とする

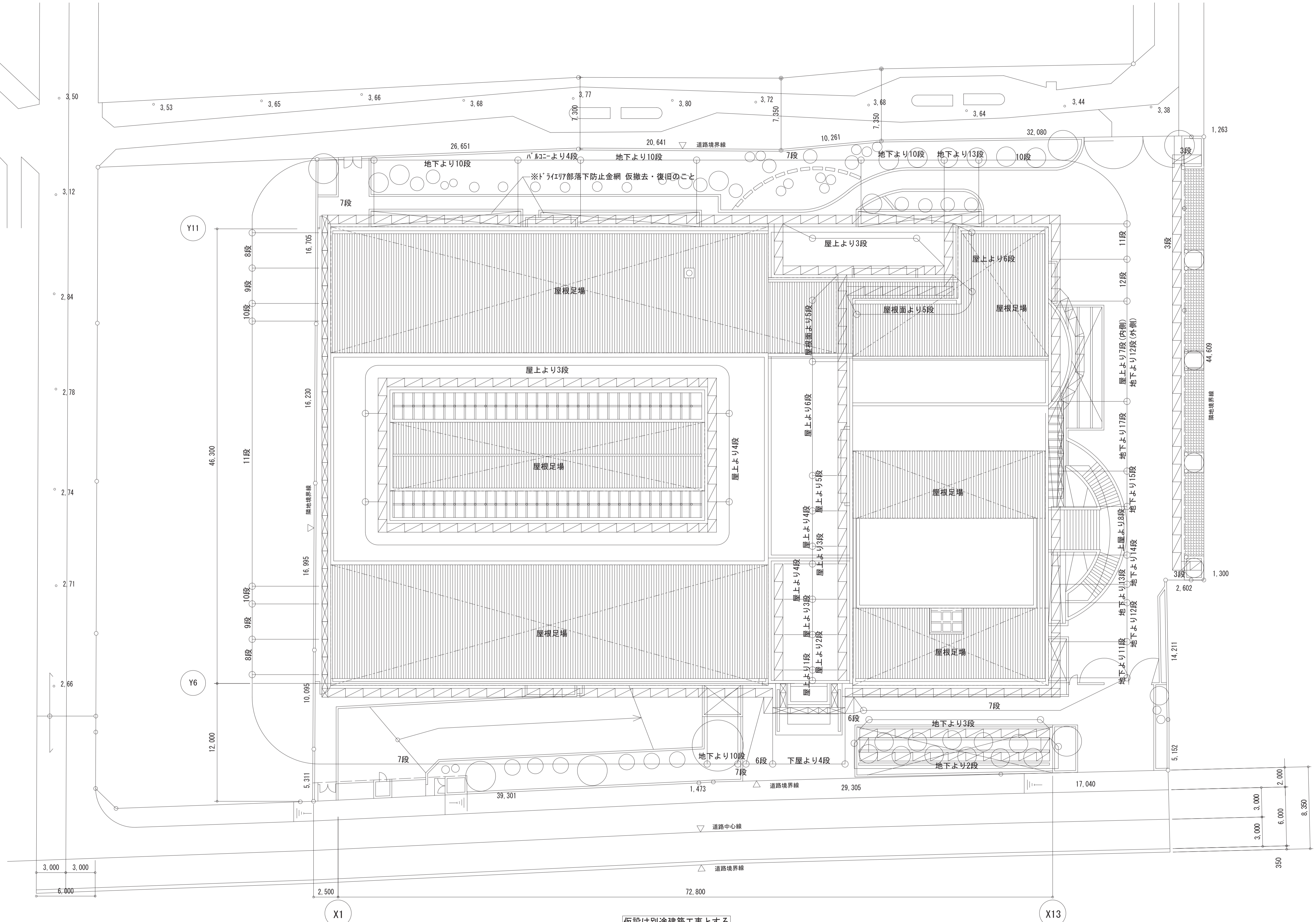
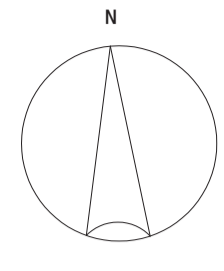
- 注記
- ・仮設工事着手前に監督職員と打合せを行い、承諾のもと仮設工事を行うこと。
 - ・工事期間中に施設所管課要望等により仮囲いの盛替えが必要な場合は、随時対応すること。
 - ・安全衛生上、塗料・溶剤等は仮置きすることが無きよう持込み、持帰りを作業日毎に行うこと。
 - ・その他、工事に伴って破損、汚れが生じた場合は復旧・洗浄のこと。
 - ・植栽：図示以外で仮囲い・足場をたてる際に邪魔になるものは、枝払いをすること。
 - ・工事車両が頻りに往路する際は、交通整理員を随時増員すること。
 - ・仮囲い内及び工事車両進入経路は工事竣工後、整地転圧を行なうこと。
 - ・それらの対応については全て本工事を含むものとする。
 - ・撤去部分の室内側は、ビニルフィルム等により塵埃の飛散対策を全面にわたり実施すること。
 - ・建物内外で、一般利用者動線と工事範囲で重複する部分は特に安全に注意を払うこと。
 - ・高所や開口部付近など、墜落の危険のある場所では作業する場合は、労働安全衛生規則に基づく手摺などを設け、安全対策を講じること。
 - ・仮設工事や資材搬入等で学校敷地の前面道路を使用する場合は、道路占有及び道路使用許可など法令を遵守するとともに安全対策を講じること。また、これに係る費用は受注者の負担とする。
 - ・敷地内は全て禁煙とする。
 - ・現場事務所は施設内に設けること。場所については、監督職員と打ち合わせにより決定すること。
 - ・敷地内は全館閉館のため、地下駐車場の使用可能。必要な工事区画を設けること。



仮囲 (フェンスバリケード) 1/50

訂正	月日	訂正者	訂正内容

コード №	作成年月日	承諾	名称	図面 №
FD №	発行年月日	担当	豊中市立庄内体育館及び豊中市立ローズ文化ホール大規模改修 空調設備工事	AC-06/35
			図面名称 附近見取り図・配置図兼仮設計画図(参考図)	
			縮尺 1/300	



仮設は別途建築工事とする

仮設計画図 S-1/200

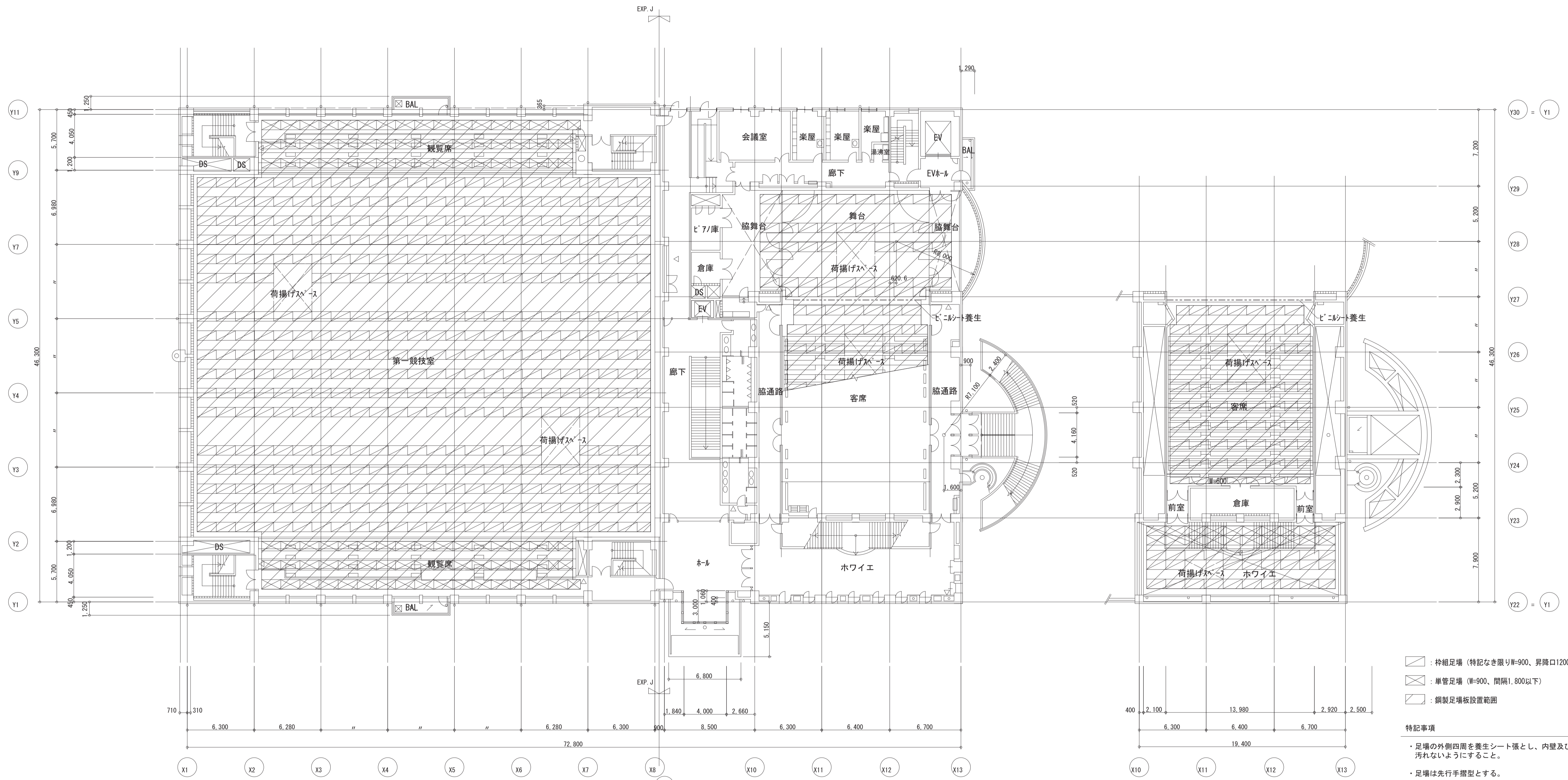
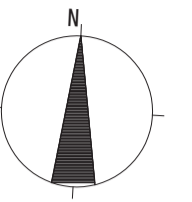
- ▨ 枠組本足場W900 防音シート張り(天端から1段目上端まで)足場一段目は金網養生柵 ※段数は注記による
 - ▨ 単管本足場W600 防音シート張り(天端から1段目上端まで)足場一段目は金網養生柵 ※段数は注記による
 - ▨ 屋根足場
- ・外部足場仮設計画については、監督職員と協議の上決定すること。

月日	訂正者	訂正内容
訂正		

コード No.	作成年月日	承諾	名称	図面 No.
FD No.	発行年月日	担当	豊中市立庄内体育館及び豊中市立ローズ文化ホール大規模改修 空調設備工事	AC-07/35
			図面名称 仮設計画図 1	縮尺 1/200

参考図

本図は参考図です。設計図書(図面等)から拾い出しを行い、適切な積算をお願いします。



2階平面図 S=1/200

M3階平面図 S=1/200

仮設は別途建築工事とする

仮設は別途建築工事とする

- : 枠組足場 (特記なき限りW=900、昇降口1200)
- : 単管足場 (W=900、間隔1,800以下)
- : 鋼製足場板設置範囲

- 特記事項
- ・足場の外側四周を養生シート張とし、内壁及びサッシ等汚れないようにすること。
 - ・足場は先行手摺型とする。
 - ・足場は別途工事業者に無償で使用させること。位置、期限等については監督職員の指示による。
 - ・内部棚足場のあゆみ板は隙間なく敷き詰めること。
 - ・最上部は、天井工事及び照明設備工事等(別途工事)が作業できるように全面に「鋼製足場板」を敷くこと。
 - ・荷揚げスペースは落下防止のため手摺を設置すること。
 - ・天井裏及び格子裏等、足場を設置している期間に清掃を行うこと。
 - ・工事搬入経路の廊下等は内部養生のこと。また、工事完了時には、清掃のこと。
 - ・ホール等天井改修時、精密機器等に埃が入らないよう養生のこと。

月日	訂正者	訂正内容

コード No.	作成年月日	承諾	名称 豊中市立庄内体育館及び豊中市立ローズ文化ホール大規模改修工事 空調設備工事	図面 No.
FD No.	発行年月日	担当	図面名称 仮設計画図 2	縮尺 1/200

記号	名称	機器仕様	付属品	電源方式	数量	設置場所	備考	品番(参考)
R1	冷水発生器	二重効用ガス焚吸式 冷房能力 100USRT 352kW 暖房能力 353kW 冷水条件 入口12℃ 出口7℃ 水量1008L/h 温水条件 入口7℃ 出口55℃ 水量1008L/h 冷却水条件 32℃→37.5℃ 水量1,667L/h 都市ガス13A 18.7m3N/h 電気容量2.6kW 遠方発停警報端子付 2台台数制御型	防振ゴムパット15t	3P200V	2	B1F機械室	(基礎再利用)	更新 RHDG010F(川崎重工業)
		超低騒音型 2重効用吸気式100RT用 冷却水条件 37.5℃→32℃(WB127℃) 冷却水量 1,667L/h 送風機 3.7kW インバーター	スプリング防振架台	3P200V	2	RF	(基礎再利用)	更新 SDW-U100ASSD(荏原冷熱)
CT1	冷却塔	片吸込うず巻ポンプ 100φ×1,667L/h×22m×11kW 圧力計付	スプリング防振架台	3P200V	2	B1F機械室	(基礎再利用)	更新
AP1	冷水ポンプ	片吸込うず巻ポンプ 80φ×1008L/h×25m×7.5kW 圧力計付	スプリング防振架台	3P200V	2	B1F機械室	(基礎再利用)	更新 100×80FS4J611E (テラル株式会社)
AP2	冷水ポンプ	片吸込うず巻ポンプ 80φ×1008L/h×25m×7.5kW 圧力計付	スプリング防振架台	3P200V	2	B1F機械室	(基礎再利用)	更新 80×65FS4J67.5AE (テラル株式会社)
HS1	サブライ ヘッダー	鋼管製垂直鉛溶接仕上 250φ×3,500L 架台付 圧力計、温度計付 予備口100φ付	可溶性2ヶ付		1	B1F機械室		存置
HR1	リターン ヘッダー	鋼管製垂直鉛溶接仕上 250φ×3,500L 架台付 圧力計、温度計付 予備口100φ付	可溶性2ヶ付		1	B1F機械室		存置
EXT2	膨張タンク	SUS製 900×900×1,000H、4.5t (有効750L) 平架台付			1	RF		更新 ポータルアップ更新
AHU1	エアハンドリング ユニット (第2機械室系統)	システムエアハン ローター式全熱交換機0.1kW リターンファン組込 風量 SA 25,000m3/h OA 1,740m3/h 冷却能力 116kW 加熱能力 64kW 加湿器 気化式 7kg/h(有効) 送風機 SA15kW、RA11kW 機外静圧294Pa (SA、RA共) 中性性能フィルター、ロールフィルター付 0.1kW MD×4ヶ付 防振架台(伝達率5%以下)共		3P200V	1	B1F機械室		更新 既設同等品
		システムエアハン ローター式全熱交換機0.1kW リターンファン組込 風量 SA 9,000m3/h OA 900m3/h 冷却能力 48.9kW 加熱能力 43.1kW 加湿器 気化式 5kg/h 送風機 SA5.5kW、RA3.7kW 機外静圧294Pa (SA、RA共) 中性性能フィルター、ロールフィルター付 0.1kW MD×4ヶ付 防振架台(伝達率5%以下)共		3P200V	1	B1F機械室		更新 既設同等品
AHU2	エアハンドリング ユニット (トレーニングルーム系統)	システムエアハン ローター式全熱交換機0.1kW リターンファン組込 風量 SA 24,000m3/h OA 4,650m3/h 冷却能力 197.7kW 加熱能力 133.8kW 加湿器 気化式 25kg/h 送風機 SA15kW、RA11.1kW 機外静圧441Pa (SA、RA共) 中性性能フィルター、ロールフィルター付 0.1kW 防振架台(伝達率5%以下)共		3P200V	1	B1F機械室		更新 既設同等品
		システムエアハン ローター式全熱交換機0.1kW リターンファン組込 風量 SA 18,000m3/h OA 14,400m3/h 冷却能力 197.7kW 加熱能力 167.5kW 加湿器 気化 80kg/h(有効) 送風機 SA11kW、RA7.5kW 機外静圧294Pa (SA、RA共) 中性性能フィルター、ロールフィルター付 0.1kW MD×4ヶ付 防振架台(伝達率5%以下)共		3P200V	1	3F機械室		更新 既設同等品
AHU3	エアハンドリング ユニット (一般共用系統)	システムエアハン ローター式全熱交換機0.1kW リターンファン組込 風量 SA 12,500m3/h OA 1,500m3/h 冷却能力 69.8kW 加熱能力 60.5kW 加湿器 気化 8kg/h 送風機 SA5.5kW、RA3.7kW 機外静圧294Pa (SA、RA共) 中性性能フィルター、ロールフィルター付 0.1kW MD×2ヶ付 防振架台(伝達率5%以下)共		3P200V	1	3F機械室		更新 既設同等品
		システムエアハン ローター式全熱交換機0.1kW リターンファン組込 風量 SA 18,000m3/h OA 14,400m3/h 冷却能力 197.7kW 加熱能力 167.5kW 加湿器 気化 80kg/h(有効) 送風機 SA11kW、RA7.5kW 機外静圧294Pa (SA、RA共) 中性性能フィルター、ロールフィルター付 0.1kW MD×4ヶ付 防振架台(伝達率5%以下)共		3P200V	1	3F機械室		更新 既設同等品
AHU4	エアハンドリング ユニット (多目的ホール客室系統)	システムエアハン ローター式全熱交換機0.1kW リターンファン組込 風量 SA 12,500m3/h OA 1,500m3/h 冷却能力 69.8kW 加熱能力 60.5kW 加湿器 気化 8kg/h 送風機 SA5.5kW、RA3.7kW 機外静圧294Pa (SA、RA共) 中性性能フィルター、ロールフィルター付 0.1kW MD×2ヶ付 防振架台(伝達率5%以下)共		3P200V	1	3F機械室		更新 既設同等品
		システムエアハン ローター式全熱交換機0.1kW リターンファン組込 風量 SA 18,000m3/h OA 14,400m3/h 冷却能力 197.7kW 加熱能力 167.5kW 加湿器 気化 80kg/h(有効) 送風機 SA11kW、RA7.5kW 機外静圧294Pa (SA、RA共) 中性性能フィルター、ロールフィルター付 0.1kW MD×4ヶ付 防振架台(伝達率5%以下)共		3P200V	1	3F機械室		更新 既設同等品
AHU5	エアハンドリング ユニット (舞台系統)	システムエアハン ローター式全熱交換機0.1kW リターンファン組込 風量 SA 12,500m3/h OA 1,500m3/h 冷却能力 69.8kW 加熱能力 60.5kW 加湿器 気化 8kg/h 送風機 SA5.5kW、RA3.7kW 機外静圧294Pa (SA、RA共) 中性性能フィルター、ロールフィルター付 0.1kW MD×2ヶ付 防振架台(伝達率5%以下)共		3P200V	1	3F機械室		更新 既設同等品
		システムエアハン ローター式全熱交換機0.1kW リターンファン組込 風量 SA 18,000m3/h OA 14,400m3/h 冷却能力 197.7kW 加熱能力 167.5kW 加湿器 気化 80kg/h(有効) 送風機 SA11kW、RA7.5kW 機外静圧294Pa (SA、RA共) 中性性能フィルター、ロールフィルター付 0.1kW MD×4ヶ付 防振架台(伝達率5%以下)共		3P200V	1	3F機械室		更新 既設同等品
FCU1	ファンコイル ユニット	天井カセット型 水量4.1L/min 41kW 冷房能力(全熱) 2.6kW 暖房能力 4.51kW ドレンアップ用スリーブ付200H	化粧パネル付 2方弁、定流量弁 FCU用フレキ管300L×2 コントロールSW	1P100V	2	1F医務室 1F放送室		更新 既設同等品
		天井カセット型 水量6L/min 41kW 冷房能力(全熱) 3.08kW 暖房能力 4.83kW ドレンアップ用スリーブ付200H	化粧パネル付 2方弁、定流量弁 FCU用フレキ管300L×2 コントロールSW	1P100V	2	1F役員室 2F楽屋(3)		更新 既設同等品
FCU2	ファンコイル ユニット	天井カセット型 水量10L/min 66kW 冷房能力(全熱) 4.36kW 暖房能力 6.23kW ドレンアップ用スリーブ付200H	化粧パネル付 2方弁、定流量弁 FCU用フレキ管300L×2 コントロールSW	1P100V	3	2F楽屋(1) 2F楽屋(2) 3Fスタッフルーム		更新 既設同等品
		天井カセット型 水量9.1L/min 80kW 冷房能力(全熱) 5.15kW 暖房能力 7.83kW ドレンアップ用スリーブ付200H	化粧パネル付 2方弁、定流量弁 FCU用フレキ管300L×2 コントロールSW	1P100V	4	B1F女子更衣室 B1F男子更衣室 1F女子更衣室 1F男子更衣室		更新 既設同等品
FCU3	ファンコイル ユニット	天井隠蔽型 水量9.1L/min 78kW 840m3h 冷房能力(全熱) 5.17kW 暖房能力 8.11kW	2方弁、定流量弁 FCU用フレキ管300L×2 コントロールSW	1P100V	2	2F廊下(1)		更新 既設同等品
		天井隠蔽型 水量6L/min 106kW 1,120CMH 冷房能力(全熱) 4.56kW 暖房能力 8.39kW	2方弁、定流量弁 FCU用フレキ管300L×2 コントロールSW	1P100V	2	2F廊下(2)		更新 既設同等品

記号	名称	機器仕様	付属品	電源方式	数量	設置場所	備考	品番(参考)
MAC1	空冷エアコン	マルチ方式 ヒートポンプ式セパレート型 室外ユニット 冷房能力20kW 暖房能力22.4kW (1台) 室外機5.5kW ファン0.3kW 室内ユニット 冷房能力10kW 暖房能力11.2kW (2台) ファン0.03kW×2 化粧パネル ドレンアップ用チャンパー付		3P200V	1	1F事務室	切替リモートSW付	存置
		天井カセット ヒートポンプ式セパレート型 室外ユニット 冷房能力4kW 暖房能力4.5kW 圧縮機0.78kW ファン46W+90W 化粧パネル ドレンアップ用チャンパー付		1P200V	1	3Fスタッフルーム		存置
MAC2	空冷エアコン	天井カセット ヒートポンプ式セパレート型 室外ユニット 冷房能力3.6kW 暖房能力4.0kW 圧縮機0.65kW ファン46W+90W 化粧パネル ドレンアップ用チャンパー付	専用SW付	1P200V	1	1F指導員控室	(基礎再利用)	更新 既設同等品
		天井カセット ヒートポンプ式セパレート型 室外ユニット 冷房能力3.6kW 暖房能力4.0kW 圧縮機0.65kW ファン46W+90W 化粧パネル ドレンアップ用チャンパー付	専用SW付	1P200V	1	1F応接室	(基礎再利用)	更新 既設同等品
MAC3	空冷エアコン	天井カセット ヒートポンプ式セパレート型 室外ユニット 冷房能力5.6kW 暖房能力6.3kW 圧縮機1.18kW ファン(37W+50W) ドレンアップ用チャンパー付		3P200V	2	1Fスポーツ学習室		存置
		壁掛型 ヒートポンプ式セパレート型 室外ユニット 冷房能力7.1kW 暖房能力8.0kW 圧縮機1.7kW ファン(48W+45W) ヒーター2.0kW		3P200V	1	B1F委託業者控室		存置
MAC4	空冷エアコン	壁掛型 ヒートポンプ式セパレート型 室外ユニット 冷房能力7.1kW 暖房能力8.0kW 圧縮機1.7kW ファン(48W+45W) ヒーター2.0kW		3P200V	1	3Fピアノ庫		存置
		壁掛型 ヒートポンプ式セパレート型 室外ユニット 冷房能力4.5kW 暖房能力5.0kW 圧縮機1.1kW ファン57W+130W		1P200V	1	B1F中央監視室		存置
MAC5	空冷エアコン	壁掛型 ヒートポンプ式セパレート型 室外ユニット 冷房能力4.0kW 暖房能力5.0kW 圧縮機1.1kW ファン57W+130W		1P200V	1	B1F直直室		存置
		壁掛型 ヒートポンプ式セパレート型 室外ユニット 冷房能力4.0kW 暖房能力5.0kW 圧縮機1.1kW ファン57W+130W		1P200V	1	B1F守衛室		存置
MAC6	空冷エアコン	壁掛型 ヒートポンプ式セパレート型 室外ユニット 冷房能力5.6kW 暖房能力6.7kW 圧縮機1.7kW ファン62W+90W ヒーター1.3kW		1P200V	4	映写室 調光操作室 ピンスポット 音調調整室		存置
		壁掛型 冷房専用 セパレート型 冷房能力5.6kW 圧縮機1.7kW ファン(62W+90W)		3P200V	2	調光機械室 3F廊下(1)		存置
AC1	空冷エアコン	天井型 ヒートポンプ式セパレート型 室外ユニット 冷房能力25.0kW 暖房能力28.0kW 圧縮機5.95kW ファン150W		3P200V	12	第一競技場		新設
		外板=高耐食性メッキ鋼板-0.8t 1100Wx600Hx2000L GW50tx16k(耐水性)充填・高耐食性パンチング	集中リモコン		1	DCL401B1 (ダイキン)		新設
SS1	消音器				24	ドライエリア	NS-800X400 (株式会社日本消音)	新設

注基礎は全て建築工事とする。
各空冷エアコンには運転停止、故障表示用外部接点付とする。
各空冷エアコンの室内外配線は本工事に含む。
機器型番は参考とし同等品以上とする。
機器付属制御盤・二次側電気配管配線は本工事とする。

訂正	日	訂正者	訂正内容

コード No.	作成年月日	承諾
F.D No.	発行年月日	担当

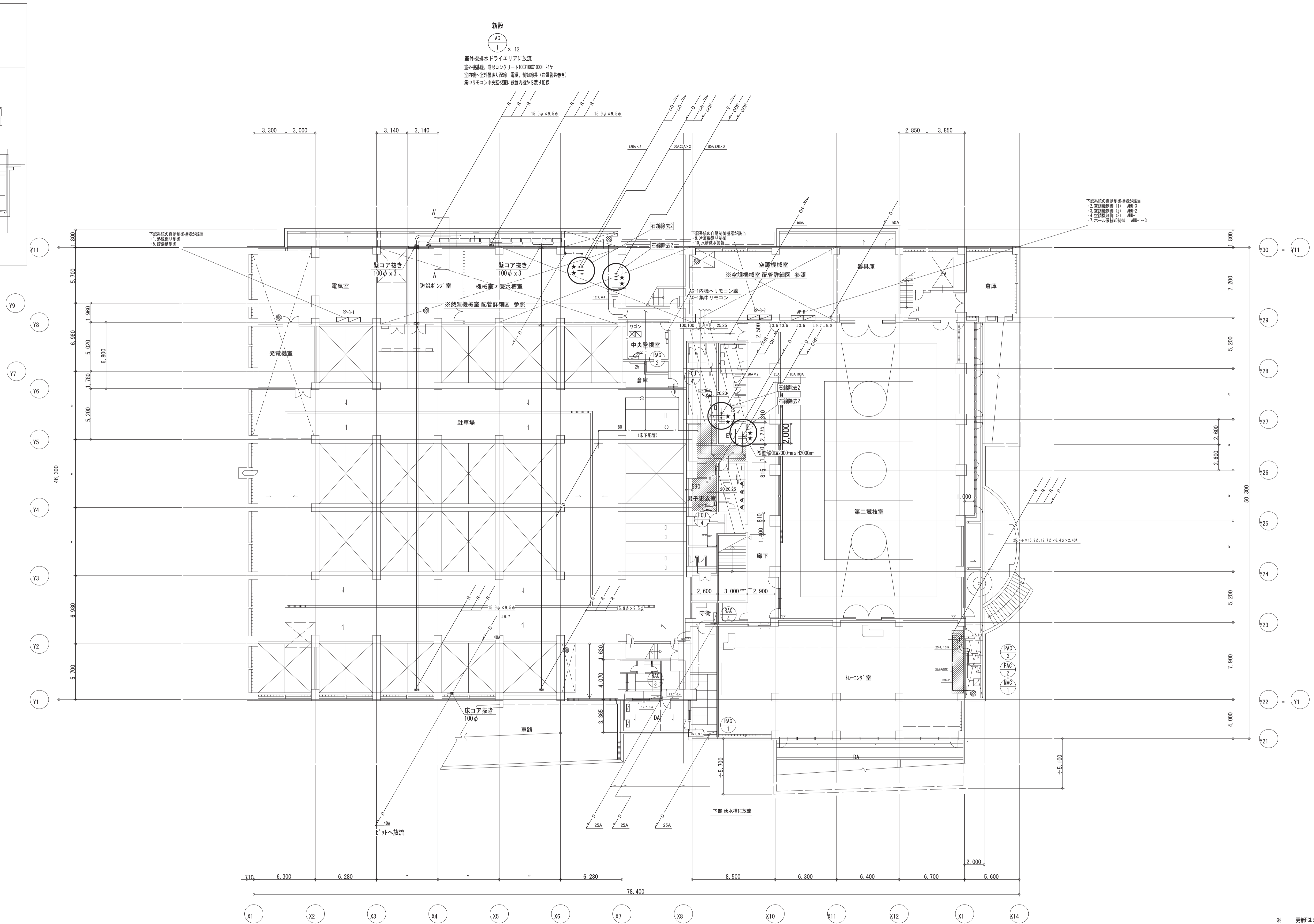
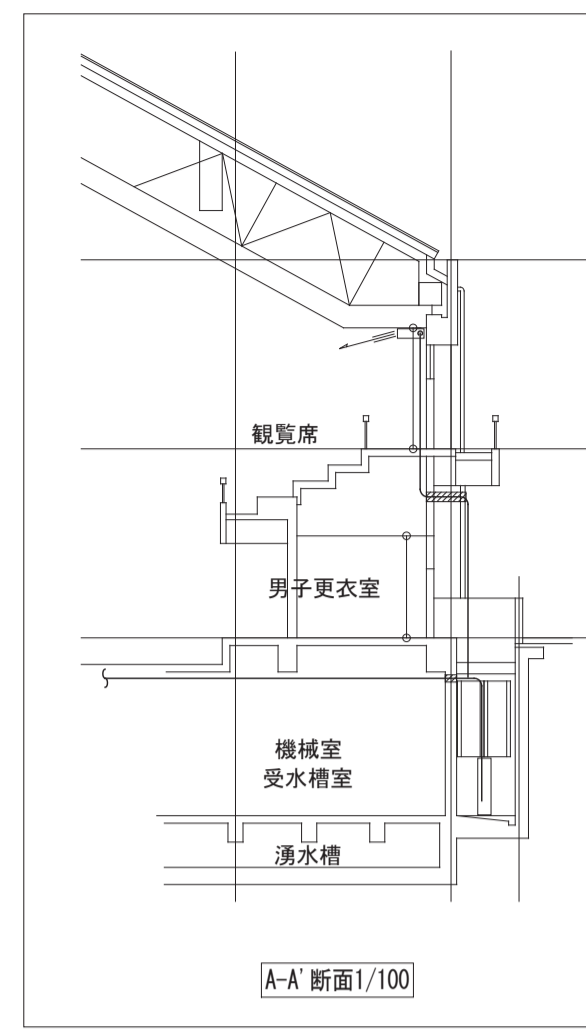
名称	図面名称	縮尺	図面 No.
豊中市立庄内体育館及び豊中市立ローズ文化ホール大規模改修 空調設備工事	空調換気設備 改修後機器表1	-	AC-10/35

記号	名称	機器仕様	付属品	電源方式	数量	設置場所	備考	品番 (参考)
FS 1	給気ファン							更新
	片吸込シロッコファン (第一競技場系統)	#5×28, 200m3/h×30mmAq×11kW	スプリング防振架台	3P200V	2	RF		
FE 1	排気ファン							更新
	片吸込シロッコファン (第一競技場系統)	#5×28, 200m3/h×35mmAq×11kW	スプリング防振架台	3P200V	2	RF		
FS 2	給気ファン							更新
	片吸込シロッコファン (第一競技場客室系統)	#5×7, 500m3/h×30mmAq×3.7kW	スプリング防振架台	3P200V	2	RF		
FE 2	排気ファン							更新
	片吸込シロッコファン (第一競技場客室系統)	#5×7, 500m3/h×35mmAq×2.2kW	スプリング防振架台	3P200V	2	RF		
FE 3	排気ファン							更新
	片吸込シロッコファン (駐車場系統)	#7×40, 500m3/h×74mmAq×18.5kW	スプリング防振架台	3P200V	1	RF		
FS 4	天吊型 給気ファン							更新
	片吸込シロッコファン (発電機室系統)	#5×19, 700m3/h×30mmAq×5.5kW	スプリング防振架台	3P200V	1	RF		
FE 4	天吊型 排気ファン							更新
	片吸込シロッコファン (発電機室系統)	#5×17, 200m3/h×30mmAq×5.5kW	スプリング防振架台	3P200V	1	RF		
FS 5	天吊型 給気ファン							更新
	片吸込シロッコファン (電気室系統)	#3×9, 000m3/h×20mmAq×2.2kW	ゴム防振架台	3P200V	1	B1F電気室		
FE 5	天吊型 排気ファン							更新
	片吸込シロッコファン (電気室系統)	#3×9, 000m3/h×20mmAq×2.2kW	ゴム防振架台	3P200V	1	B1F電気室		
FS 6	天吊型 給気ファン							更新
	片吸込シロッコファン (機械室系統)	#2 1/2×5, 200m3/h×20mmAq×2.2kW	ゴム防振架台	3P200V	1	B1F機械室		
FE 6	天吊型 排気ファン							更新
	片吸込シロッコファン (機械室系統)	#2 1/2×5, 200m3/h×20mmAq×2.2kW	ゴム防振架台	3P200V	1	B1F機械室		
FS 7	天吊型 給気ファン							更新
	片吸込シロッコファン (器具庫1系統)	#2×3, 600m3/h×20mmAq×1.5kW	ゴム防振架台	3P200V	1	1F器具庫1		
FE 7	天吊型 排気ファン							更新
	片吸込シロッコファン (器具庫1系統)	#2×3, 600m3/h×20mmAq×1.5kW	ゴム防振架台	3P200V	1	1F器具庫1		
FS 8	天吊型 給気ファン							更新
	片吸込シロッコファン (EV機械室系統)	#2×2, 700m3/h×20mmAq×0.75kW	ゴム防振架台	3P200V	1	B1F器具庫		
FE 8	天吊型 排気ファン							更新
	片吸込シロッコファン (EV機械室系統)	#2×2, 700m3/h×20mmAq×0.75kW	ゴム防振架台	3P200V	1	B1F器具庫		
FS 9	天吊型 給気ファン							更新
	片吸込シロッコファン (倉庫系統)	#1 1/2×1, 200m3/h×20mmAq×0.2kW	ゴム防振架台	3P200V	2	B1F器具庫2 B1F倉庫		
FE 9	天吊型 排気ファン							更新
	片吸込シロッコファン (倉庫系統)	#1 1/2×1, 200m3/h×20mmAq×0.2kW	ゴム防振架台	3P200V	2	B1F器具庫2 B1F倉庫		
FS 10	天吊型 給気ファン							更新
	片吸込シロッコファン (収納庫系統)	#1 1/2×1, 050m3/h×20mmAq×0.2kW	ゴム防振架台	3P200V	1	床下収納庫		
FE 10	天吊型 排気ファン							更新
	片吸込シロッコファン (収納庫系統)	#1 1/2×1, 050m3/h×20mmAq×0.2kW	ゴム防振架台	3P200V	1	床下収納庫		
FE 11	天吊型 排気ファン							更新
	片吸込シロッコファン (便所系統)	#2×4, 200m3/h×30mmAq×1.5kW	スプリング防振架台	3P200V	1	3F機械室		
FE 12	天吊型 排気ファン							更新
	片吸込シロッコファン (便所系統)	#1 1/2×1, 000m3/h×20mmAq×0.2kW	スプリング防振架台	3P200V	1	B1F機械室 (シャワー室系統)		
FE 13	天吊型 排気ファン キャンバス接続付							更新
	消音斜流ファン (映写室系統)	325φ×1, 250m3/h×15mmAq×0.25kW×46phone	防振吊金具	1P100V	1	3F機械室		
FE 14	天吊型 排気ファン 低騒音型							更新
	ミニシロッコファン (1Fシャワー室系統)	220-250φ×450m3/h×10mmAq×0.085kW×49phone	防振吊金具	1P100V	2	1Fシャワー室		
FE 15	天吊型 排気ファン							更新
	キャビネットファン (パントリー系統)	250φ×800m3/h×20mmAq×0.2kW	防振吊金具	1P100V	1	2Fパントリー		
FS 16	天吊型 給気ファン							更新
	ミニシロッコファン (3FEV機械室系統)	220-250φ×800m3/h×15mmAq×0.21kW×58phone	防振吊金具	1P100V	1	3F機械室		
FE 16	天吊型 排気ファン							更新
	キャビネットファン (3FEV機械室系統)	250φ×800m3/h×15mmAq×0.18kW×53.5phone	防振吊金具	1P100V	1	3F機械室		

記号	名称	機器仕様	付属品	電源方式	数量	設置場所	備考	品番 (参考)
VF 1	換気扇	インテリアタイプ 150φ×600m3/h×12mmAq×0.14kW						更新
	(天井扇)	化粧パネル、蛇腹管付	アルミベントキャップ150φ	1P100V	1	1Fレストコーナー		
VF 2	換気扇	インテリアタイプ 150φ×400m3/h×8mmAq×0.06kW						更新
	(天井扇)	化粧パネル、蛇腹管付	アルミベントキャップ150φ	1P100V	1	トレーニングルーム×3 宿直室台所 下足場		
VF 3	換気扇	インテリアタイプ 150φ×200m3/h×10mmAq×0.035kW						更新
	(天井扇)	化粧パネル、蛇腹管付	アルミベントキャップ150φ	1P100V	1	ロッカールーム		
VF 4	換気扇	インテリアタイプ 100φ×600m3/h×7mmAq×0.0155kW						更新
	(天井扇)	化粧パネル、蛇腹管付	アルミベントキャップ150φ	1P100V	1	1F宿直室 2Fトイレ		
FB 1	消音射流ファン	200φ×210m3/h×8mmAq×0.053kW×39phone						更新
			防振吊金具	1P100V	2	HEX-2と連動		
FR 1	リターンファン							更新
	片吸込シロッコファン	#4 1/2 × 19, 500m3/h×20mmAq×55kW	天吊スプリング防振金具	3P200V	1	B1F空調機械室	AHU-3系統	
SE 1	排煙ファン	リミットロードファン 1,200φ×19, 500m3/h×110mmAq×30kW						更新
				3P200V	1	RF	駐車場系統 (基礎建築工事)	存置
SE 2	排煙ファン	軸流型 300φ×40, 000m3/h×70mmAq×18.5kW						更新
				3P200V	1	3F機械室	ホール系統 (基礎建築工事)	存置
VF 5	換気扇 (壁付)	有圧低騒音型 300φ×1, 330m3/h×0.025kW						更新
				1P100V	6	舞台		
VF 1'	換気扇 (中間用ダクトファン)	150φ×600m3/h×12mmAq×0.188kW						更新
			SUSベントキャップ150φ	1P100V	1	湯沸室 委託業者控室		
VF 2'	換気扇 (中間用ダクトファン)	100φ×60m3/h×13mmAq×0.036kW						更新
			アルミベントキャップ100φ	1P100V	1	B1F宿直室 3Fシャワー室		
HEX 2	全熱交換機 (固定式ユニット)	天井隠蔽型 150φ×21m3/h×79Pa×137W 専用SW付 ロングライフフィルター・虫侵入防止防止ユニット ジャバラ共						更新
				1P100V	5	役員室 1 事務室 3 2F会議室 1		
HEX 3	全熱交換機 (固定式ユニット)	天井カセット型 100φ×90m3/h×100Pa×58W 専用SW付、天井ルーバー共 ロングライフフィルター・虫侵入防止防止ユニット ジャバラ共						更新
			SUSベントキャップ×2	1P100V	10	宿直室、中央監視室 守衛室、委託業者控室 応接室 楽屋×3		
HEX 4	全熱交換機 (固定式ユニット)	天井カセット型 100φ×75m3/h×79Pa×58W 温調SW付 ロングライフフィルター・虫侵入防止防止ユニット ジャバラ共						更新
			SUSベントキャップ×2	1P100V	4	1Fスポーツ室(会議室)		

注) 機器型番は参考とし同等品以上とする。
機器付属制御盤・二次側電気配管配線結線は本工事とする。

訂正	月日	訂正者	訂正内容							コード No.	作成年月日	承諾	名称	図面 No.
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	F D No.	発行年月日	担当	豊中市立庄内体育館及び豊中市立ローズ文化ホール大規模改修 空調設備工事	AC-11/35
													図面名称	縮尺
													空調換気設備 改修後機器表2	-



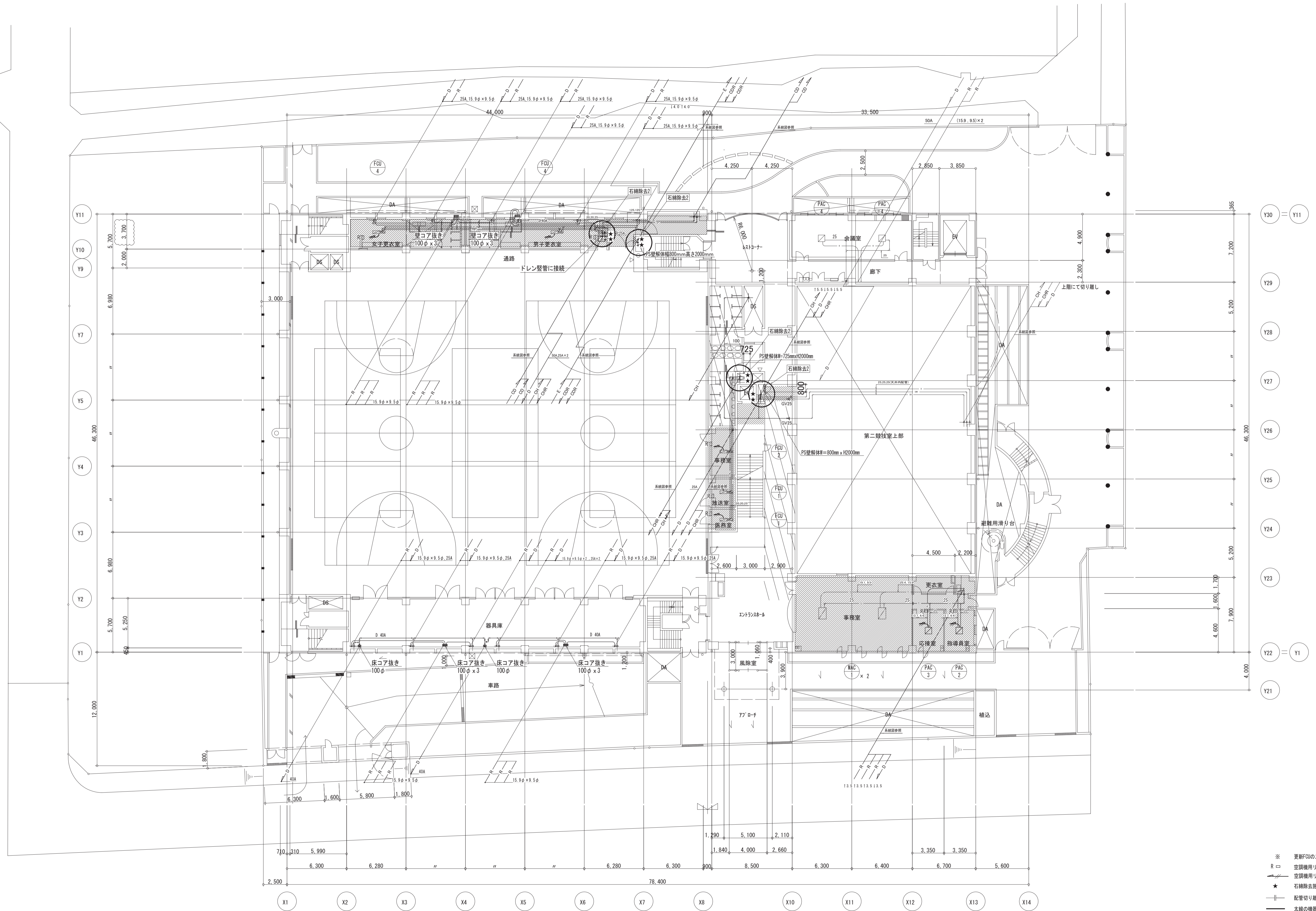
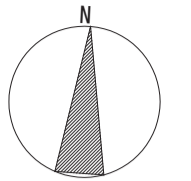
下記系統の自動制御機器が該当
 1. 空調機用モコン 100-3
 2. 空調機用モコン 100-2
 3. 空調機用モコン 100-1
 4. 空調機用モコン 100-4
 5. 空調機用モコン 100-5

- ※ 更新FUCのスイッチは同じ位置に取付操作継手。
- R □ 空調機用リモコン
- 空調機用リモコン 1.25□ 20
- ★ 石綿除去箇所を示す。
- 太線の機器配管は改修とする。
- 細線の機器配管は存置とする。
- PS内改修に伴う壁改修範囲
- 設備改修に伴う天井改修範囲
- 天井改修範囲

月日	訂正者	訂正内容

コード No.	作成年月日	承諾	名称	図面 No.
F.D No.	発行年月日	担当	豊中市立区内体育館及び豊中市ローズ文化ホール大規模改修 空調設備工事	AC-13/35
			図面名称	参考図
			空調配管設備 B1階 改修後平面図	1/200

本図は参考図です。設計図書(図面等)から拾い出しを行い、適切な積算をお願いします。



1階平面図 1:200

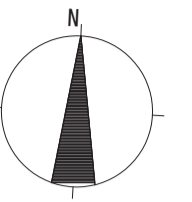
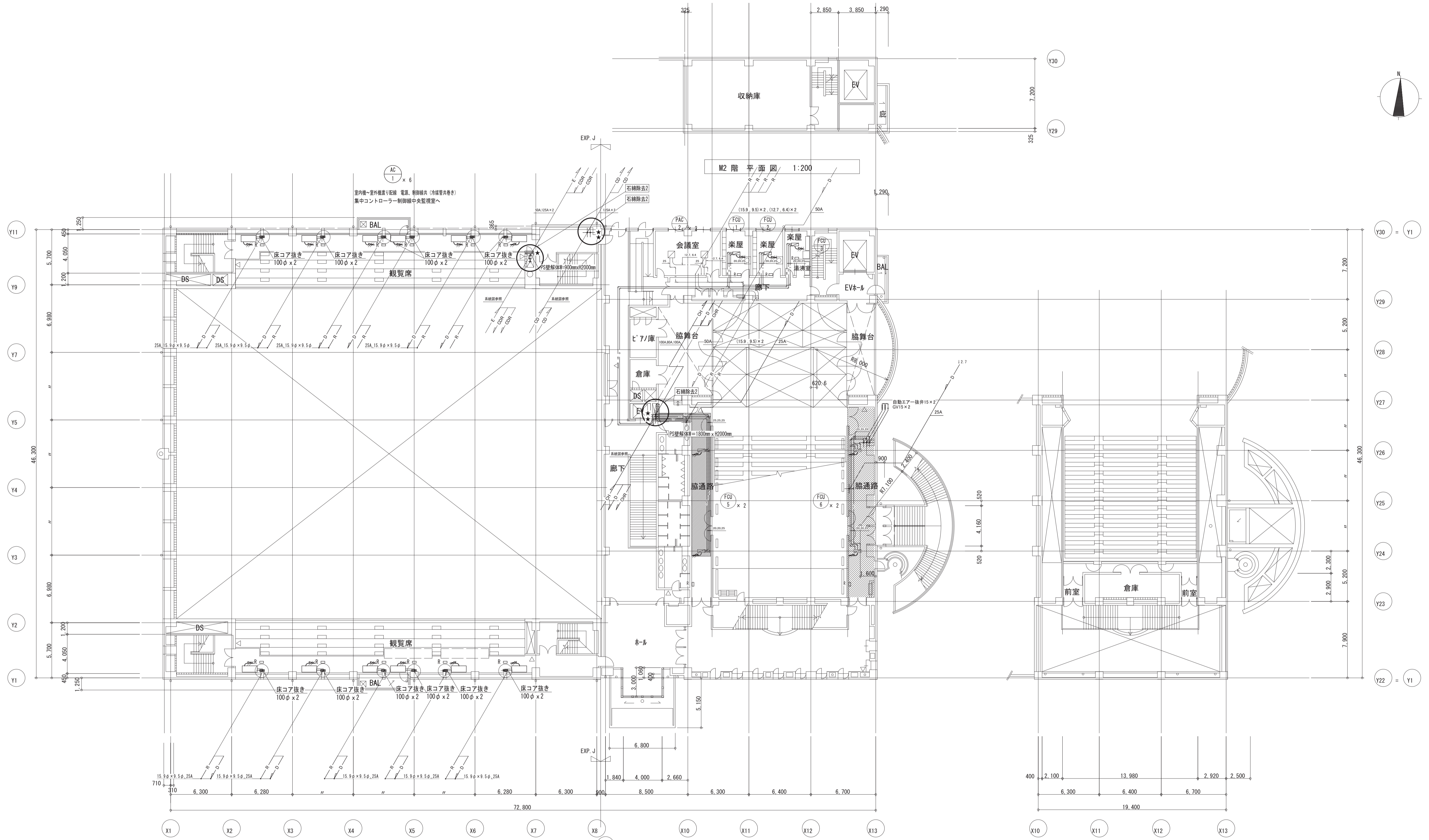
- ※ 更新以前のスイッチは同じ位置に取付操作継片。
- R □ 空調機用リモコン
- 空調機用リモコン線 OW 1.25□ 20
- ★ 石綿除去施工箇所を示す。
- 配管切り継し箇所。
- 太線の機器配管は改修とする。
- 細線の配管は存置とする。
- PS内改修に伴う壁改修範囲
- 設備改修に伴う天井改修範囲
- 当初計画天井改修範囲

月日	訂正者	訂正内容
訂正		

コード No.	作成年月日	承諾	名称	図面 No.
FD No.	発行年月日	担当	豊中市立庄内体育館及び豊中市立ローズ文化ホール大規模改修 空調設備工事	AC-14/35
			図面名称	縮尺
			空調配管設備 1階 改修後平面図	1/200

参考図

本図は参考図です。設計図書(図面等)から拾い出しを行い、適切な積算をお願いします。



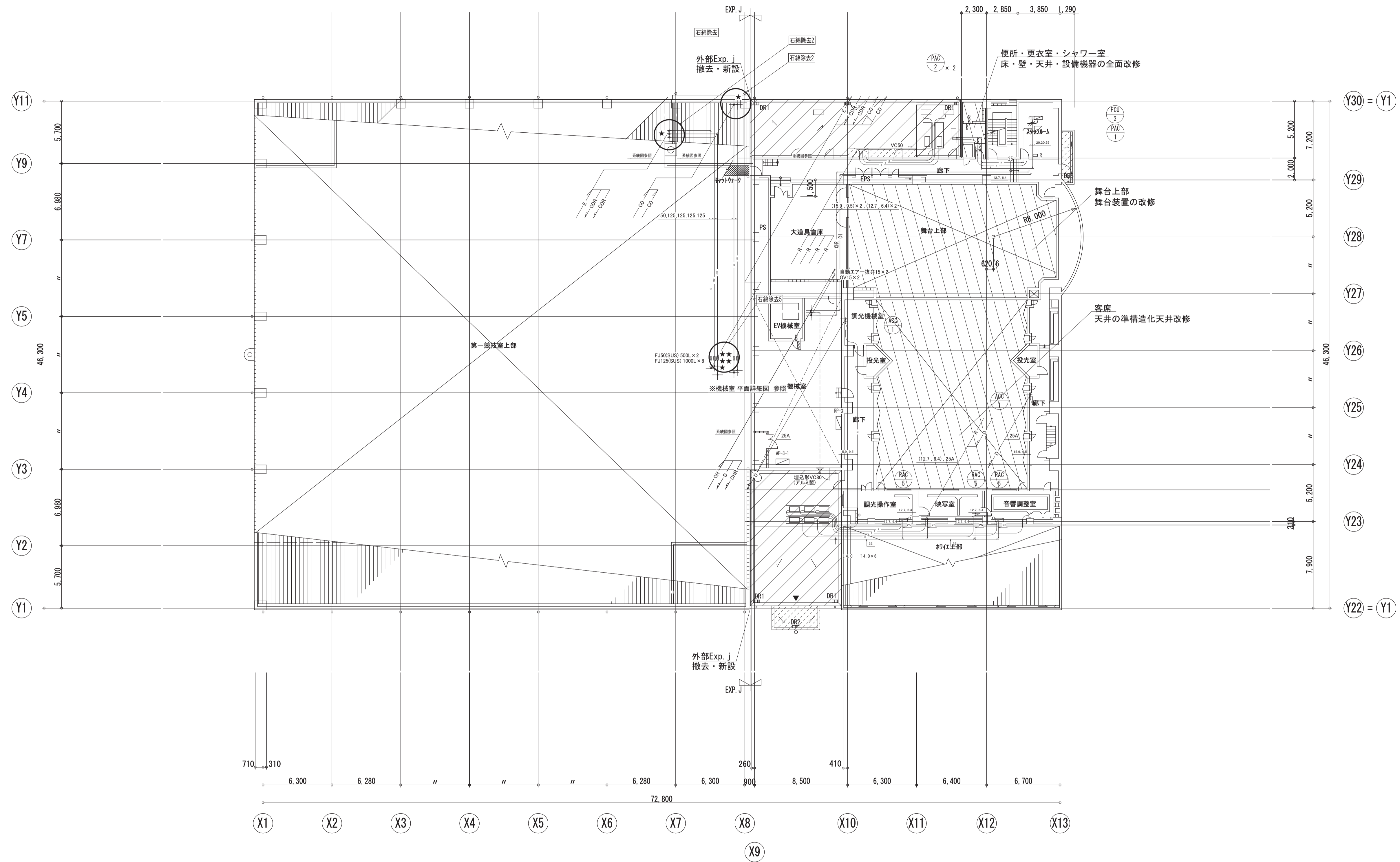
Y30 = Y1
Y29
Y28
Y27
Y26
Y25
Y24
Y23
Y22 = Y1

- ※ 更新のスイッチは同じ位置に取付操作継具。
- R □ 空調機用リモコン
- 空調機用リモコン線 CW 1.25φ 20
- ★ 石綿除去工事箇所を示す。
- 太線の機器配管は改修とする。
- 細線の機器配管は存在とする。
- PS内改修に伴う壁改修範囲
- 設備改修に伴う天井改修範囲
- 当初計画天井改修範囲

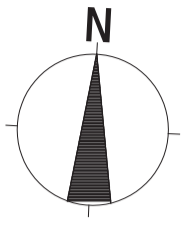
月	日	訂正者	訂正内容
訂正			

コード No.	作成年月日	承諾	名称	図面 No.
			豊中市立庄内体育館及び豊中市ローズ文化ホール大規模改修	AC-15/35
F D No.	発行年月日	担当	図面名称	
			空調配管設備 M2階・2階・M3階 改修後平面図 1/200	参考図

本図は参考図です。設計図書(図面等)から拾い出しを行い、適切な積算をお願いします。



3階平面図 図-11/22000

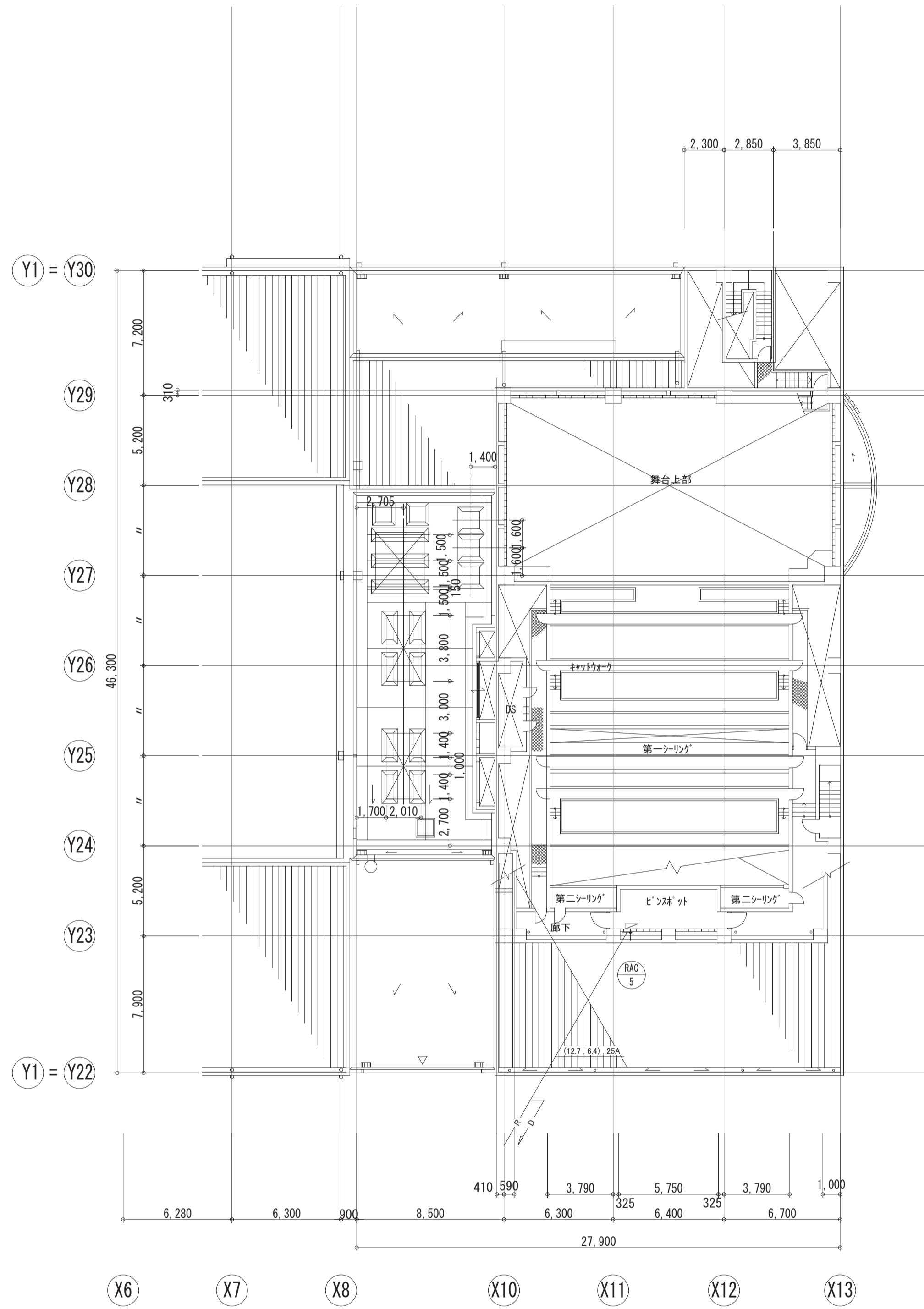


- ※ 更新OUのスイッチは同じ位置に取付操作継共。
- R □ 空調機用リモコン
- 空調機用リモコン線 CW 1.25口 20
- ★ 石綿除去箇所を示す。
- 太線の機器配管は改修とする。
- 細線の配管は存置とする。
- PS内改修に伴う壁改修範囲
- 設備改修に伴う天井改修範囲
- 当初計画天井改修範囲

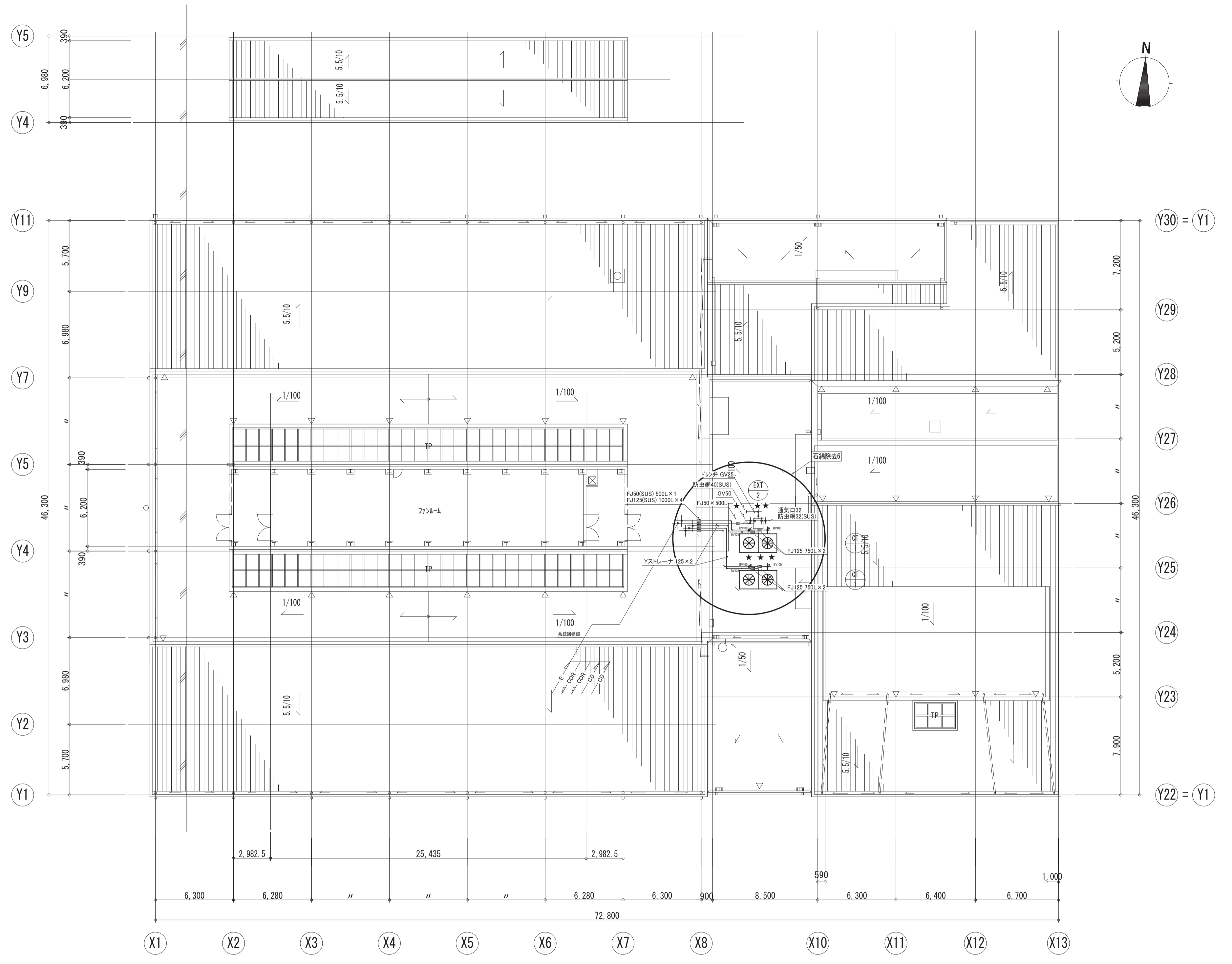
訂正	月	日	訂正者	訂正内容

コード No.	作成年月日	承諾	名称	図面 No.
F.D. No.	発行年月日	担当	豊中市立庄内体育館及び豊中市立ローズ文化ホール大規模改修 空調設備工事	AC-16/35
			図面名称	参考図
			空調配管設備 3階 改修後平面図	
			縮尺	1/200

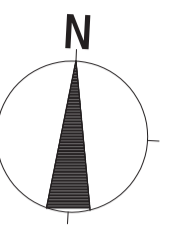
本図は参考図です。設計図書(図面等)から拾い出しを行い、適切な積算をお願いします。



シーリング階平面図 1:200



PH階平面図・屋根伏図 1:200



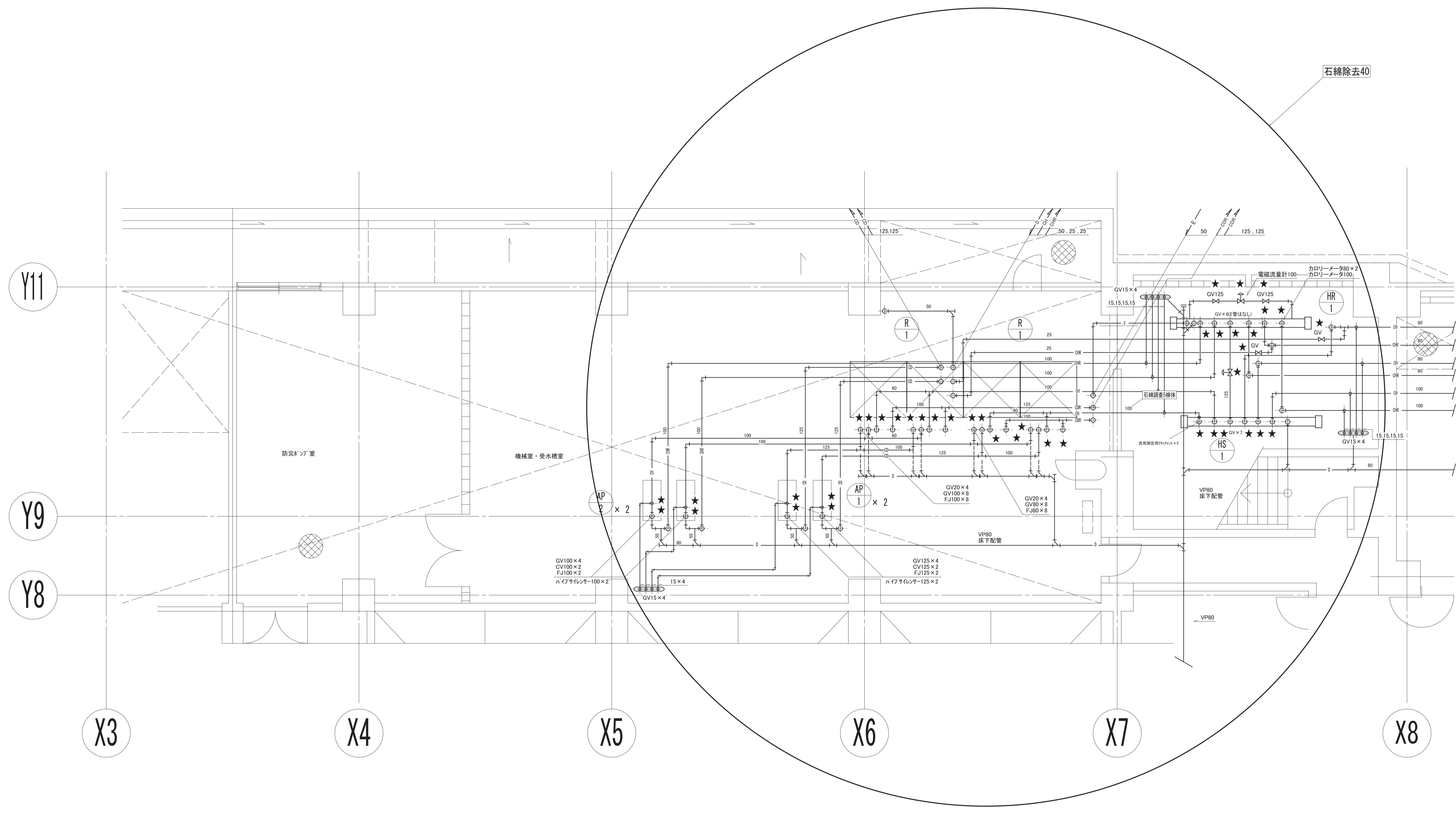
★ 石綿除去施工箇所を示す。
 太線の機器配管は改修とする。
 細線の配管は存置とする。

訂正	月日	訂正者	訂正内容

コード No.	作成年月日	承諾	名称	図面 No.
			豊中市立庄内体育館及び豊中市立ローズ文化ホール大規模改修	AC-17/35
F.D No.	発行年月日	担当	図面名称	
			空調設備工事	
			空調配管設備 シーリング階改修後平面図-屋根伏図	
			縮尺 1/200	

参考図

本図は参考図です。設計図書(図面等)から拾い出しを行い、適切な積算をお願いします。



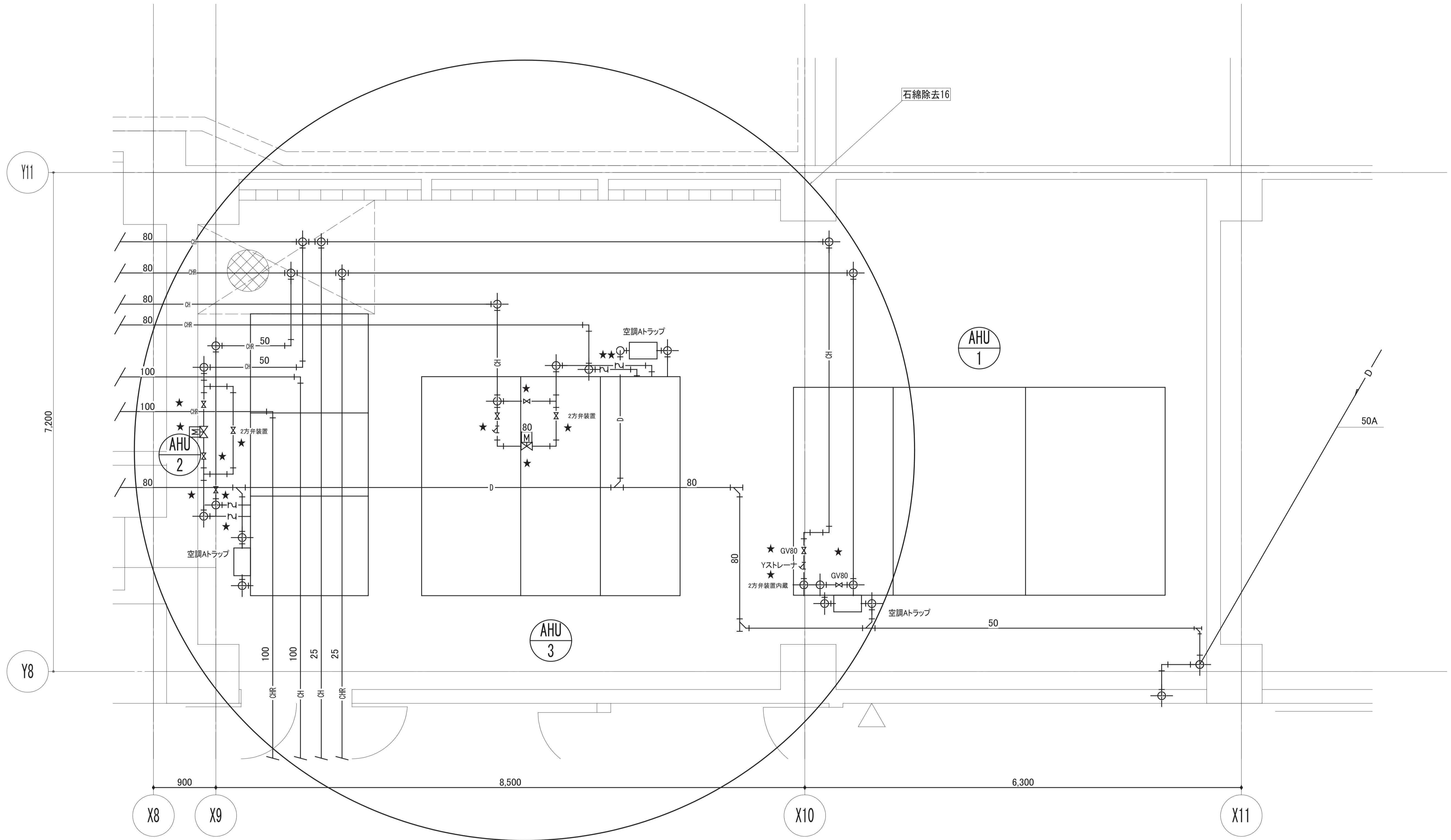
B1機械室 平面詳細図 1:50

★ 石綿除去施工箇所を示す。
 ※ 空調機器は全て更新とする。
 ※ 配管は全て更新とする。

月日	訂正者	訂正内容	コード No.	作成年月日	承諾	名称	図面 No.
訂正			FD No.	発行年月日	担当	豊中市立庄内体育館及び豊中市立ローズ文化ホール大規模改修 空調設備工事 空調配管設備 B1階 熱源機械室改修後詳細図 1/50	AC-18/35

参考図

本図は参考図です。設計図書(図面等)から拾い出しを行い、適切な積算をお願いします。



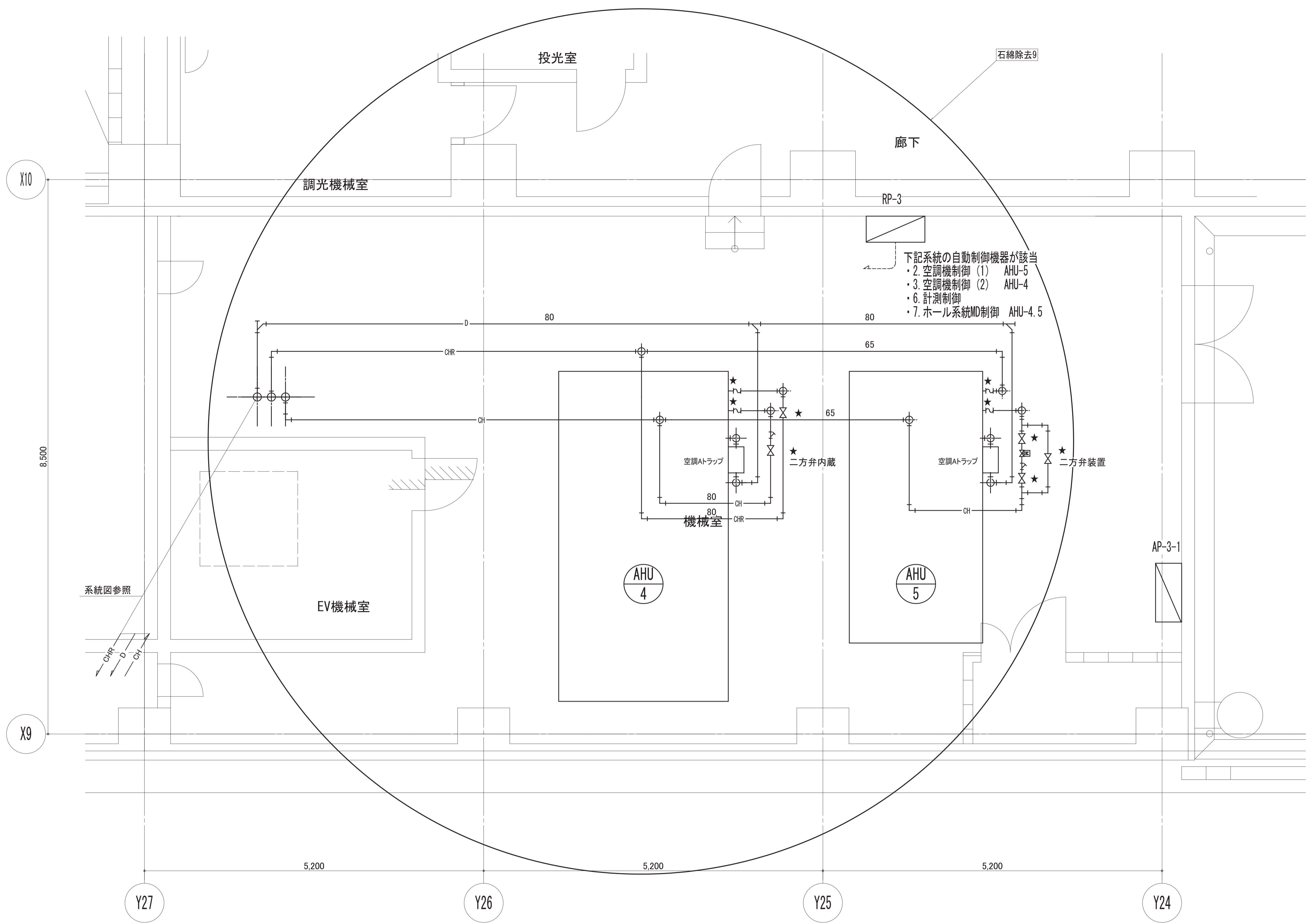
- ★ 石綿除去施工箇所を示す。
- ※ 空調機器は全て更新とする。
- ※ 配管は全て更新とする。

月	日	訂正者	訂正内容

コード No.	作成年月日	承諾	名称 豊中市立庄内体育館及び豊中市立ローズ文化ホール大規模改修 空調設備工事	図面 No. AC-19/35
FD No.	発行年月日	担当	図面名称 空調配管設備 B1階空調機械室 改修後詳細図	縮尺 1/30

参考図

本図は参考図です。設計図書(図面等)から拾い出しを行い、適切な積算をお願いします。



★ 石綿除去施工箇所を示す。
 ※ 空調機器は全て更新とする。
 ※ 配管は全て更新とする。

月	日	訂正者	訂正内容
訂正			

コード No.	作成年月日	承諾	名称 豊中市立庄内体育館及び豊中市立ローズ文化ホール大規模改修 空調設備工事	図面 No. AC-20/35
FD No.	発行年月日	担当	図面名称 空調配管設備 3階 空調機械室改修後詳細図	縮尺 1/30

参考図

本図は参考図です。設計図書(図面等)から拾い出しを行い、適切な積算をお願いします。